

各 位

会 社 名 IMV株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡本 二郎
(JASDAQ・コード7760)
問合せ先 執行役員経営企画部長 桂井 徹
電話 06-6478-2565

リチウムイオン電池用高耐電圧テスター 「WV-2000L(VADER)」発売のお知らせ

動電式振動シミュレーションシステムで国内シェアトップの IMV 株式会社（本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長：岡本 二郎）は、この度、新規事業として推進している次世代エネルギー分野向け試験装置の一環として、リチウムイオン電池用高耐電圧テスター「WV-2000L (VADER)」を開発し、発売することとなりましたのでお知らせいたします。

記

■ 背景

近年、環境に配慮した次世代エネルギー関連市場が拡大しており、2次電池としてはリチウムイオン電池の普及が進んでおります。リチウムイオン電池は信頼性の向上が求められておりますが、従来の試験装置では試料の破壊を引き起こす可能性があることや、長時間の試験が必要なこともあり、新たな試験装置の開発が待ち望まれておりました。

■ 製品化の狙い

当社は、長年にわたりイオンマイグレーションテスターに代表される環境信頼性評価システムの開発を続けており、その開発で培った電気計測技術を応用することで、リチウムイオン電池の耐電圧試験の分野で新たな試験方式を開発しました。これにより、信頼性の高い試験を短時間で実施することが可能となり、従来の装置では見つけることが困難であった異常を誰でも簡単に発見できるようになりました。

■ 主な特徴

- ◆ 試料の破壊を防止する定電流モードを採用
電圧印加時に電流値を制御しながら試験をするため、必要以上のエネルギーを試料に加えることがなくなり、意図せぬ破壊を防ぐことが可能となりました。
- ◆ 高速計測機能による短時間試験の実現
短時間で充電する新方式の高速計測機能（クイックチャージ機能）により、試験時間を従来方式と比較して最大 25%程度削減することに成功しました。
- ◆ 静電容量測定機能（オプション）
高電圧印加状態での容量計測が可能となり、耐電圧前で起こる容量の変化や不良品の事前検査が可能となりました。
- ◆ 部分放電測定機能（オプション）
試料の中に含まれる微細な不純物を、破壊することなく発見することが可能となりました。
- ◆ 発売予定日；2010年3月1日
- ◆ 価格：オープン価格

■今後の展開について

当社は、次世代エネルギー関連分野を重点戦略市場と位置づけており、今後もリチウム電池向け試験装置のラインナップを強化してまいります。また、リチウム電池向け以外にも風力発電や太陽光発電といった関連分野への事業展開を推進してまいります。

以上